

平成30年10月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成30年10月31日(水) 開会 15時00分 閉会 16時04分

2. 場 所 福井市役所8階第3委員会室

3. 出席者

教育長	吉川 雄二
教育長職務代理人	佐藤 藤枝
教育委員	木村 敦子
教育委員	春木 伸一
教育委員	多田 和博

<事務局職員>

教育部長	内田 弥昭
少年対策参事官	北川 登
教育次長兼図書館統括館長	齊藤 正直
生涯学習室長	桑原 浩明
教育総務課長	久々津 久和
学校教育課長	小林 真由美
保健給食課長	坂井 小由里
青少年課長	下山 博幸
スポーツ課長	西行 裕
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館長	渡邊 正英
みどり図書館長	橋詰 豊
桜木図書館長	道佛 浩二
調整参事	塩見 伸治
教育総務課副課長	前川 昌司
教育総務課課長補佐	工谷 新吾
教育総務課主幹	吉田 浩一

4. 議 題

報 告

(1) 平成29年度福井市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について

5. 議事の経過

(1) 開会、教育長あいさつ

(2) 会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 春木 伸一 委員

(3) 議事の要旨

吉川教育長	はじめに、報告（１）平成２９年度福井市教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について、事務局から説明を求める。
事務局 （教育総務課長）	これは地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定により作成する報告書である。報告書の構成として、第七次福井市総合計画を基本に作成した福井市教育振興基本計画の成果報告とともに、教育委員の活動状況、当該年度の部局マネジメント方針成果報告書、外部の知見として福井大学教職大学院の柳沢教授と福井市ＰＴＡ連合会の橋詰会長のご意見をいただいている。公開の方法としては、各市議会議員に配布するとともに、ホームページ上で公開する予定である。
	以下、別冊資料にて点検評価報告書の概要を説明
吉川教育長	ただ今の報告について、何か質問等はないか。
佐藤委員	外部有識者の知見について、執筆依頼する際に資料説明などを行った上でお願いしているのか。
事務局 （教育総務課長）	執筆に必要な資料を渡しているのみで、特に説明は行っていない。そのため福井市ＰＴＡ連合会の橋詰会長の知見については、質問のような形で書かれている部分もある。
佐藤委員	資料の補足説明をしたほうが良かったと思う。
吉川教育長	橋詰会長の質問のような形で書かれている部分について、各課の見解はどうなっているのか。
事務局 （学校教育課長）	<p>不登校の児童生徒については、中学生はほぼ横ばいであるが、小学生は増加傾向にある。原因については、中学生は対人関係や学力についてがほとんどだが、小学生は家庭内の問題が大きい。</p> <p>いじめ問題については、数だけでは読みきれないものがあり、数が多ければ悪いというわけではなく、むしろ、数が少ないといじめに気がついていないのではないかという捉え方もある。いじめに関する施策が書かれていないのは、数値的な評価が難しい点と、いじめは多様な問題をはらんでいるので個別に丁寧な対応を行っているためである。</p> <p>ＳＮＳの利用については、すでに中学校区ごとに家庭向けのスマートルールを決めており、家庭も巻き込んだ指導を行っている。</p> <p>キャリア教育については、平成２６年ごろに家庭・地域・学校協議会の中でキャリア教育についても取り組んでいこうとした。しかしながら（協議会の中では）地域で起きていることや学校の様子など、なかなかキャリア教育まで話が及ばないことから、平成２９年度に青年会議所や商工会議所などの関係機関と連携して</p>

「福井市キャリア教育連絡協議会」を立ち上げた。そこでキャリア教育推進のための取組を考えているところなので、ある程度の形になればPTAや地域の方とも連携を図っていきたい。

事務局  
( 青少年課長 )

児童生徒の見守り活動について、朝はすべての地区でPTAを中心に活動を行っているが、下校時において組織的な見守り活動が行われていない地区がいくつか見られる。また、急激に人口増加した新興地区での見守り隊の組織化について、これは森田や中藤を指しているのではないかと思うが、地元の方に話を聞くと若い共働きの家族が多いことなどから、見守り隊の組織化は非常に難しいのではないかと伺っている。今後はPTAとも連携し、新入学生の祖父母を見守り活動に引き入れたいと考えている。

事務局  
( 保健給食課長 )

運動部活動の充実について、現在、生徒数が少ない中学校でも何とか部活動が維持できるように、合同チームを編成するなどの工夫をしている。一方で生徒数の増加が見込めない中学校については、数年かけて保護者や地域住民の意見を踏まえ、廃部が決定したケースもあった。また、指導者については、市で助成金を持っているので、これを活用してバックアップをしていきたい。

佐藤委員

いじめ問題は学校不適応児童生徒の支援に含まれるのか。

事務局  
( 学校教育課長 )

学校不適応は基本的に不登校であり、その不登校の原因がいじめというケースはあるが、学校不適応イコールいじめではない。ただ、いじめ問題の対策にはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの方々にも関わってもらっている。

佐藤委員

キャリア教育について、行動目標としての記載のある組織目標 の部分には、その評価が無く、行動目標としての記載の無い組織目標 の部分に評価が書いてある。キャリア教育は両方の組織目標に関連があることから、両方に評価を記載してはどうか。また全体的にもう少し細かく丁寧に達成状況の評価を記載したほうがいい。

事務局  
( 学校教育課長 )

組織目標ごとの行動目標をすべて網羅した評価とするよう修正する。

春木委員

確かにいじめ問題は数値化しにくい。数の問題というよりも質の問題である。例えば、いじめの報告が学校現場からあがってきているのか、親が直接教育委員会に言ってきたのか、そういったあたりを評価できると、いじめについて何か言えるのかも知れない。

吉川教育長

批判的な目で見ると、いじめ問題について何も取り組んでいないかのように思われるが、すべての学校でスクールプランにも明記しており、実際いじめが起き

れば、いじめ対策委員会を立ち上げて対応している。

事務局  
( 教育部長 )

ただ今いただいた意見をもとに報告書を修正させていただく。

吉川教育長

他に何かないか。

特に意見なし

吉川教育長

予定していた審議事項は以上であるが、他に何かないか。

事務局  
( 学校教育課長 )

9月14日(金)に開催した、学校規模適正化検討委員会の議事録を配布させていただいた。今回の会議はこれまでの経過報告が中心であり、実際の議論は次回以降に行われる。なお、次回の検討委員会は11月20日(火)の予定である。

二点目は来年度の小中学校入学式の件であるが、本来ならば4月8日(月)に実施するところだが、来年度は4月7日(日)に福井県知事選挙および福井県議会議員選挙が行われる予定であることから、入学식을1日遅らせて4月9日(火)に実施する。

事務局  
( 桜木図書館長 )

作家講演会のご案内であるが、「屍人荘の殺人」の作者である今村昌弘氏にご講演をいただく。日時は12月16日(日)午後2時から、アオッサ6階601で開催する。今村氏は「屍人荘の殺人」で2018本屋大賞にノミネートされ、(株)米五の味噌屋大賞2018では大賞を受賞された。その縁がきっかけで今回の作家講演会の開催となった。

事務局  
( 教育総務課長 )

平成30年度総合教育会議の進め方についてであるが、先月の教育委員会にて議論いただき、事務局でも検討した結果、近年、発達障害のある児童生徒に加えて医療的ケアの必要な児童生徒も増えてきており、今後も増加が予想されることから、インクルーシブ教育をテーマにしていきたいと考えている。実際に介助員が配置されている学校を見ていただき、ご意見をいただきたい。来年1月下旬の開催を考えている。

吉川教育長

他に何かないか。

多田委員

最近ニュースにも出ているが、最近、教科書が厚くなってきて、ランドセルや鞆が重くなり、登下校時にバランスを崩して危ないそうだが、福井市として何か方針はあるのか。

事務局  
( 学校教育課長 )

福井市として統一した方針は無いが、これが問題になる以前から、校長会を通じて各小中学校には配慮するよう通知をしている。

吉川教育長	小学生のほうがよく話題になるが、危ないのは中学生の自転車通学である。重い鞆を自転車の前のかごに入れて走ると、ハンドルが取られて危ない。
春木委員	総合教育会議の件について、インクルーシブ教育ということで障がいのある子が対象となるが、一方でギフテッド・チャイルドという高い才能を持っている子もいる。これからの日本は、規格的な教育だけでは世界に太刀打ちできないだろうと思うので、ギフテッド・チャイルドを見つけて伸ばしていく教育もインクルーシブ教育のひとつだと思う。
事務局 (学校教育課長)	そういったケースは何件か聞いている。支援員の方がそういった目を持っていれば、ちょっとしたことを見つけて引き出してくれることもあるので、福井県全体で教員や支援員に対する研修が必要と感じている。
吉川教育長	他に何かないか。
	特に意見なし
吉川教育長	最後に事務局から次回の日程についてお願いする。
事務局 (教育総務課課長補佐)	次回の定例教育委員会について、11月22日(木)午後3時から、場所は福井市役所8階第3委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。
吉川教育長	以上をもって会議を終了する。

平成30年11月22日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 春木 伸一

会議録作成職員 吉田 浩一